

巨額な庁舎建設反対 署名にご協力ください

のみなさん



こんどの署名は「新庁舎にかかる関連予算の議決を、来年4月の市長選挙の後にすることを目指す」市議会議長あての請願署名です。

新しい署名は「新庁舎にかかる関連予算の議決を、来年4月の市長選挙の後にすることを目指す」市議会議長あての請願署名です。

計画は前に進みません、市議会が業者選定の市長提案を議決しなければ業者は決まりません。市議会が請負契約の締結提案を議決しなければ業者は仕事を始めません。

市政は市長の進める行政とこれを審査する議会の、車の両輪によって進みます。片方の議会が市民の声に真剣に答えて、市長提案を拒否すれば庁舎建設は止まるのです。

今回の署名は、期間を9月9日から11月なかばの二ヶ月余とします。近江八幡市の市政のあり方に心を寄せる方ならば、どなたでも署名していただけます。家族の分など、代筆もOKです。

市長は、「なぜ、病院跡地ではないのか」「なぜ、95億円を超える巨額な建設費になるのか」という市民の疑問に答えようとせず、強引に建設計画を進めています。当局の説明では、このままいくと11月中に実施設計が出来上がり、12月議会に予算が提案されて、年あけには請負業者が決まることになりかねません。これを止めることが出来るのは、市議会以外にありません。市議会が庁舎建設の予算案を議決しなければ、

市民が考える庁舎の会 小西理、福本幸夫、檜山秋彦



カンパのお願い

「市民が考える庁舎の会」はみなさまのカンパによって支えられています。なにとぞご協力のほどお願い申し上げます。

＜お振込先＞

八幡池田郵便局
 檜山秋彦
 00900-2-195800

とっても集めやすい！からどんどん集めてください！

署名後は さまの郵便受けにお入れいただくか、「庁舎の会」事務所（JA 岡山カントリーの30m南、ベビーフェイス横）の入り口にある郵便受けにお入れください。署名用紙が必要な場合も下記にお電話ください。

090-9612-4649（檜山）